

R6旧吉野川浄化センター最終沈殿池スカム移送ポンプ他修繕業務 (NO.1 最終沈殿池スカム移送ポンプ)

§ 1. 業務の目的について。

このポンプ修繕業務は、旧吉野川浄化センターの適正な水処理が行われるようにオーバーホール点検及び部品交換を実施するものである。

受託社は、事業の公益性、重要性を十分に認識し、誠意を持って業務を実施するものとする。

§ 2. 最終沈殿池スカム移送ポンプの仕様について。

No.1、2のポンプ仕様は下記の通り。

ポンプ型式	吸込スクルー付汚泥ポンプ 片吸込うず巻ポンプ		
仕様	D4K-DM2-L	回転方向：ポンプ軸端より時計回り	
仕上げ	7.5GY6/2 フタル酸系塗装3回塗り		
口径	吸込側 100mm、吐出側	100mm	
全揚程	10.0m		
吐き出し量	1.3m ³ /min	回転速度	1,690min ⁻¹
台数	2台		
モーター型式	全閉外扇屋外形：IKKH 式：FBKW8G		
出力	5.5kw	周波数	60Hz
極数	4P	V _F -リ	V _A ルト
絶縁	B種	軸径	38K6
電圧	440V		

§ 3. 業務内容について。

- 1 管廊内の現場作業を原則としオーバーホールや部品交換、点検及び補修整備を実施するものとする。
- 2 近接にNo.2ポンプが稼働していることからNo.1への供給電力を停止して安全確認のうえ作業を実施すること。
- 3 No.1スカム返送ポンプの軸ズレが無いようにすること。また、電力等を計測し運転調整する。

§ 4. 補償期間について。

部品交換また点検を実施した機器については、1年間を補償期間とし、この期間中に不具合が発生した場合には再調整をすること。

§ 5. その他について。

- 1 点検に要する消耗品、雑材料等にかかる費用は受託者が負担すること。

R6旧吉野川浄化センター最終沈殿池スカム移送ポンプ他修繕業務 (NO.1-2砂ろ過原水ポンプ)

§ 1. 業務の目的について。

このポンプ修繕業務は、旧吉野川浄化センターの適正な水処理が行われるようにオーバーホール点検及び部品交換を実施するものである。

受託社は、事業の公益性、重要性を十分に認識し、誠意を持って業務を実施するものとする。

§ 2. 砂ろ過原水ポンプの仕様について。

No.1-1、1-2のポンプ仕様は下記の通り。

ポンプ型式	JOV形うず巻ポンプ		
仕様	JOV-CH	50×40×4-62.2C	
仕上げ	7.5GY6/2 フタル酸系塗装3回塗り		
口径	吸込側 50mm、吐出側 40mm		
全揚程	20.0m		
吐き出し量	0.17m ³ /min 回転速度 1,800min ⁻¹		
台数	2台		
モーター型式	TFOA-K		
出力	2.2kw	周波数	60Hz
極数	4P	V ^φ -リ	V ^Δ ル
段数	1段	電圧	440V

§ 3. 業務内容について。

- 1 管廊内の現場作業を原則としオーバーホールや部品交換し点検及び補修整備を実施するものとする。
- 2 近接にNo.1-1ポンプ稼働していることからNo.1-2への供給電力を停止して安全確認作業を実施すること。
- 3 No.1-2砂ろ過原水ポンプの軸ズレが無いようにすること。また、電力等を計測し運転調と。

§ 4. 補償期間について。

部品交換また点検を実施した機器については、1年間を補償期間とし、この期間中に不具合が発生した場合には再調整をすること。

§ 5. その他について。

- 1 点検に要する消耗品、雑材料等にかかる費用は受託者が負担すること。